

支援籍に行ってきました通信

令和2年度 10月19日号

9月から今年度の支援籍学習がスタートしました。今年度は新型コロナウイルスの影響で、子どもたちも我慢をしなければならないことがたくさんありました。でも楽しみにしていた支援籍学習が始まって、みんなとてもうれしそうでした。

支援籍学習の様子を写真で御紹介いたします。

小学部2年生



運動会で支援籍学習を行いました。応援席では友だちと「赤！」と声をだして、チームの応援をすることができました。徒競走では、自分の名前が呼ばれ、笑顔で家族へ手を振り、練習よりも早くゴールすることができました。友だちに「4位だった」とうれしそうに伝えていました。「玉入れ」では、事前に体育の授業でも支援籍学習をしていたので、動きがよくわかり、自分からすすんで動き、友だちと楽しく行うことができました。

小学部3年生



三尻小学校の友だちがレクリエーションを考えてくれました。まずは、自己紹介を行い、そのあとに、椅子取りゲームとなんでもバスケットをしました。ゲームのルールが少し難しい時には、友だちが手を引いてくれたので、ゲームを楽しむ様子が見られました。最後は、アーチを作って、お見送りをしてくれました。

小学部4年生



自己紹介をした後、マイムマイムやジンギスカンなどを一緒に踊りました。音楽に合わせて楽しそうに体を動かしていました。その後、シッポ取りを行いました。周りの友だちが走りだすと、一緒に走っていました。

小学部5年生



四つ切りの紙いっぱいクレヨンや絵の具を使って絵を描きました。近くの席の友だちとの発表では、自分の絵を相手に見せていました。また友だちの絵の気に入った部分を指差すなどしていました。



小学部6年生



幡羅小で体育の授業で支援籍学習を行いました。友だちに教えてもらいながら、楽しくバスケットボールをすることができました。



中学部2年生



生活単元学習の時間で玄関先に掲示する10月のポスターをみんなで作りました。ハロウインのキャラクターを紙で作ったり、顔や表情を付けたりしました。1時間という短い時間の中、集中して取り組むことができました。

中学部3年生



ギターのコード練習を行いました。目印のシールを押さえながら弾くことができました。友だちと「ドレミファソラシド」の音階を教え合う様子も見られました。カントリーロードの最初の部分を弾くことができました。